



人の想いに寄り添う



1 在宅人工呼吸器使用者の 災害時の安全を守ります

障害や慢性疾患などにより在宅で人工呼吸器を使用している方は、災害時に停電した場合、予備のバッテリーを使っても電源が最大24時間ほどしかもたないため、生命に危険が及ぶ恐れがあります。

このため県では、災害等で電源が失われた場合でも、少なくとも3日間（72時間）は電源確保ができるように、今年度から自家発電機や蓄電池、外部バッテリー等の購入費を補助します。

在宅で人工呼吸器を使用して生活されている方が安心して暮らせるよう、環境を整えていきます。



2 予防接種の 再接種費用を 全額補助します

小児がんなどで造血細胞移植※を行うと、それまでに予防接種で獲得していた免疫が無くなることから感染症にかかるリスクが高くなります。そのため、再度、予防接種が必要です。

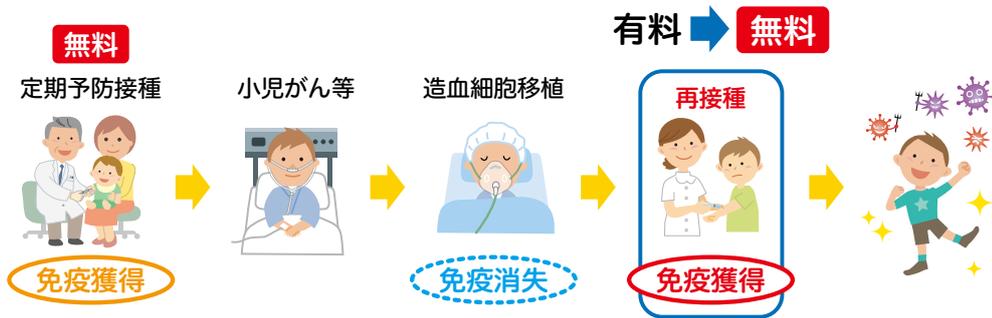
しかし、予防接種の再接種にかかる費用は、定期予防接種となっているワクチンでも、原則、任意接種の扱いとなること

から、全額自己負担となり、経済的負担が大きくなっていました。

このため、県では今年度から、造血細胞移植を行った20歳未満の方を対象に、予防接種の再接種費用を全額補助します。子どもたちが、造血細胞移植後も学校な

造血細胞移植後の予防接種の再接種費用を全額補助

全県で、対象者全員、全額補助



お問い合わせ先

1【人工呼吸器】障害福祉課、健康増進課、子ども家庭課 ☎0952-25-7064 ✉shougaiukushi@pref.saga.lg.jp
2【予防接種】健康増進課 ☎0952-25-7075 ✉kenkouzoushin@pref.saga.lg.jp

